

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
【発行日】 令和 5 年 1 月 5 日(2023.1.5)

【公開番号】 特開 2022-58254(P2022-58254A)
【公開日】 令和 4 年 4 月 11 日(2022.4.11)
【年通号数】 公開公報(特許)2022-064
【出願番号】 特願 2021-158619(P2021-158619)
【国際特許分類】

A 61 K 8/46(2006.01)

A 61 Q 5/02(2006.01)

【F I】

A 61 K 8/46

A 61 Q 5/02

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 12 月 21 日(2022.12.21)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

次の成分 (A) ~ (C) :

(A) 平均二重結合位置が 3.9 位以上 4.5 位以下である炭素数 16 の原料オレフィン
をスルホン化してなる、炭素数 16 の内部オレフィンスルホン酸又はその塩

(B) 両性界面活性剤

(C) ノニオン界面活性剤

を含有し、成分 (A) の含有量と成分 (B) の含有量との質量比 ((A) / (B)) が 1
以上 50 以下である毛髪用洗浄剤組成物。

30

【請求項 2】

成分 (A) を形成する炭素数 16 の原料オレフィンにおける平均二重結合位置が、4.0
位以上 4.4 位以下である請求項 1 に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 3】

成分 (A) の含有量と成分 (C) の含有量との質量比 ((A) / (C)) が、0.01
以上 50 以下である請求項 1 又は 2 に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 4】

成分 (B) の含有量と成分 (C) の含有量との質量比 ((B) / (C)) が、0.01
以上 50 以下である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

40

【請求項 5】

成分 (B) の含有量と成分 (C) の含有量との合計が、0.01 質量% 以上 10 質量%
以下である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 6】

成分 (B) が、カルボベタイン、及びスルホベタインから選ばれる 1 種又は 2 種以上で
ある請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 7】

成分 (C) が、ポリオキシアルキレンアルキルエーテル、脂肪酸アルカノールアミド、
アルキルグリコシド、及びアルキルグリセリルエーテルから選ばれる 1 種又は 2 種以上で
ある請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

50

【請求項 8】

スルホン酸基が 1 位以上 4 位以下に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（A）中に 40 質量%以上 75 質量%以下である請求項 1～7 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 9】

スルホン酸基が 2 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（A）中に 10 質量%以上 35 質量%以下である請求項 1～8 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 10】

スルホン酸基が 3 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（A）中に 5 質量%以上 30 質量%以下である請求項 1～9 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

10

【請求項 11】

スルホン酸基が 4 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（A）中に 15 質量%以上 30 質量%以下である請求項 1～10 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 12】

成分（A）の含有量が、0.01 質量%以上 30 質量%以下である請求項 1～11 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 13】

成分（A）中における、内部オレフィンスルホン酸又はその塩のヒドロキシ体の含有量と内部オレフィンスルホン酸又はその塩のオレフィン体の含有量との質量比（ヒドロキシ体／オレフィン体）が、50／50～100／0 である請求項 1～12 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

20

【請求項 14】

成分（B）の含有量が、0.01 質量%以上 30 質量%以下である請求項 1～13 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 15】

成分（A）の含有量と成分（B）の含有量との質量比（（A）／（B））が、1 以上 10 以下である請求項 1～14 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

30

【請求項 16】

スルホン酸基が 1 位に存在する内部オレフィンスルホン酸又はその塩の含有量が、成分（A）中に 3.0 質量%未満である請求項 1～15 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 17】

成分（B）が炭素数 16 以外の内部オレフィンスルホン酸又はその塩を含み、かつ内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量に対する成分（A）の含有量の質量比（（A）／（内部オレフィンスルホン酸又はその塩の総量））が 0.95 以上である請求項 1～16 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物。

【請求項 18】

予め毛髪を水で湿らせ、請求項 1～17 のいずれか 1 項に記載の毛髪用洗浄剤組成物を毛髪に塗布して洗浄した後、水ですすぐ、毛髪の洗浄方法。

40

【請求項 19】

毛髪用洗浄剤組成物において、次の成分（A）～（C）：

（A）平均二重結合位置が 3.9 位以上 4.5 位以下である炭素数 16 の原料オレフィンをスルホン化してなる、炭素数 16 の内部オレフィンスルホン酸又はその塩

（B）両性界面活性剤

（C）ノニオン界面活性剤

を含有させ、成分（A）の含有量と成分（B）の含有量との質量比（（A）／（B））を 1 以上 50 以下とする、毛髪用洗浄剤組成物の低温安定化方法。

50